

SGEPSS太陽地球系科学シミュレーション分科会

2008年5月30日（金） 12:30～13:30

会場：201B

アジェンダ (敬称略)

- ★ 分科会設立の経緯説明 (篠原)
- ★ ペタコン意見書提出の報告 (松本)
- ★ 今後の活動計画
 - ★ ペタコン研究集会 & 統合型シミュレータ研究集会
8月6日(水)～8日(金)
@地球シミュレータセンター (杉山)
 - ★ 次世代スーパーコンピューティングシンポジウム
9月16日～17日 ※6月27日投稿締切
 - ★ シミュレーション研究会 (深沢)
- ★ 大学院教育改革支援プログラム (村田)
- ★ 質疑応答
- ★ モデル結合 (寺田)

分科会ホームページ

<http://center.stelab.nagoya-u.ac.jp/simulation/>

分科会メーリングリスト

simulation@stelab.nagoya-u.ac.jp

「特定高速電子計算機施設の共用 の促進に関する基本的な方針」 に対する意見書提出の報告

松本洋介
名大STEL

加藤雄人
東北大理

たくさんの貴重なご意見、
ありがとうございました。

構成

目次

はじめに

1. 五つの基本方針に対する意見の概要
2. 地球電磁気・地球惑星圏学会、太陽地球惑星系科学シミュレーション分科会の紹介
 2. 1 地球電磁気・地球惑星圏学会（SGEPSS）の紹介
 2. 1.1 沿革・規模
 2. 1.2 研究対象領域
 2. 2 太陽地球惑星系科学シミュレーション分科会の紹介
 2. 2.1 設立の背景・目的
 2. 2.2 特定電子計算機を必要とする研究課題
3. 五つの基本方針に対する具体的な意見

付録 用語集

主張（意見）した点

- 文科省主導による、第3者によるワーキンググループの立ち上げ。
- 超（100万）並列計算技術を持つ人材の教育・登用の奨励。
- 本分科会は、数値計算における高い技術を持った集団であり、ペタコンを十分に使いこなす経験を有している。
- ペタコンを利用した研究として、「マルチスケール・マルチフィジックス」をキーワードとした、世界的に競争力のあるものを挙げた。

分科会ホームページからご覧になれます。

<http://center.stelab.nagoya-u.ac.jp/simulation/>

モデル結合方法の標準化に向けたミーティング（第四回）

2008年5月30日

地球惑星科学連合大会

@幕張メッセ201B

今日の議題

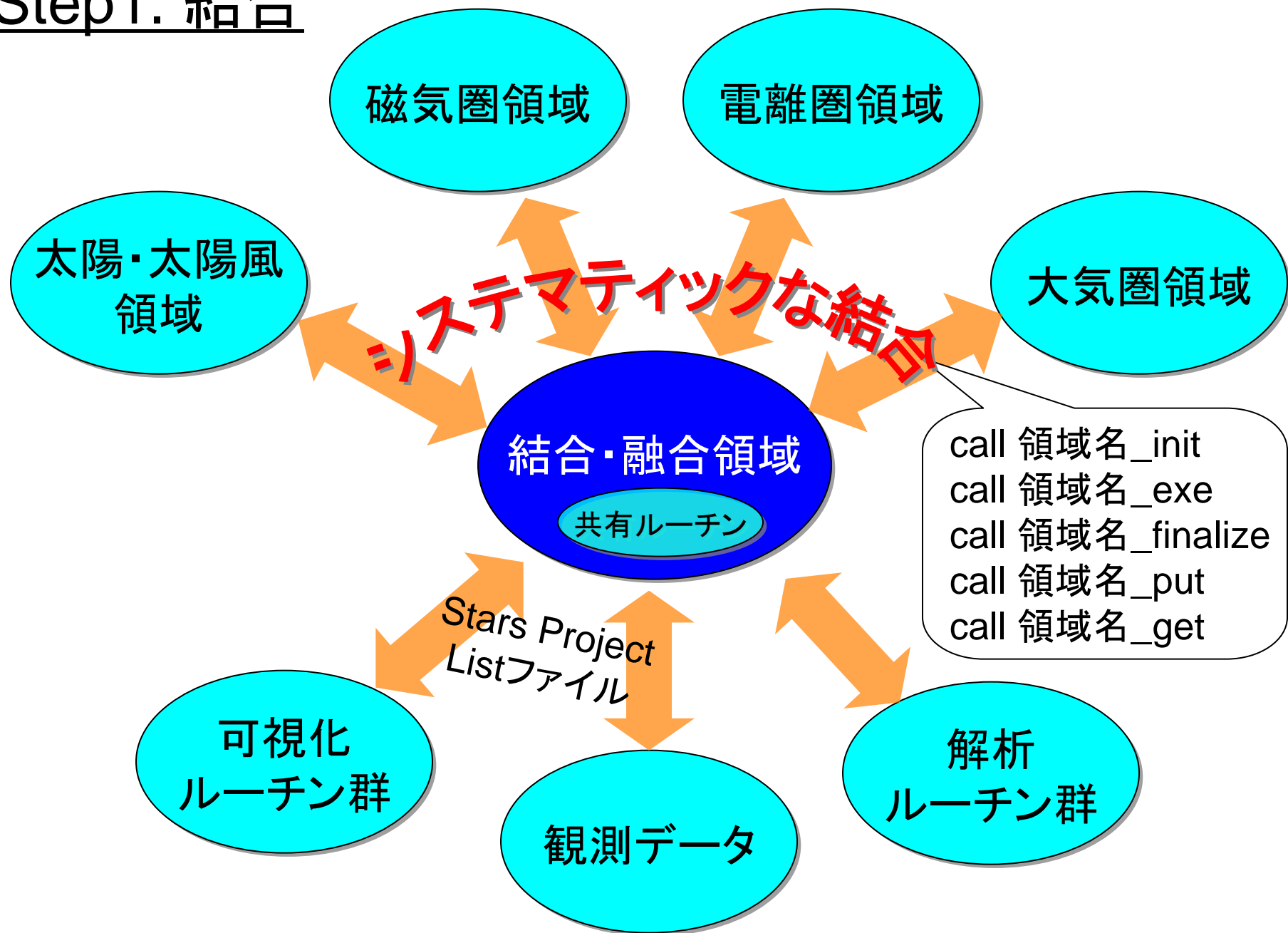
- (各グループの進捗状況報告)
- モデル結合方法の更新情報
 - 結合プログラム自動生成ツール
 - 次ページ
 - 千葉大サーバ
 - http://katla.nd.chiba-u.jp/~teradan/cgi-bin/yugo_v01
 - 名大スパコンアカウント(プログラム共有のため)
 - 申請承認済み(荻野先生のご厚意に感謝します)。準備が整い次第公開予定
 - 早めの利用を希望される方は相談頂ければ幸いです
- 今後のスケジュール

結合プログラム自動生成ツール

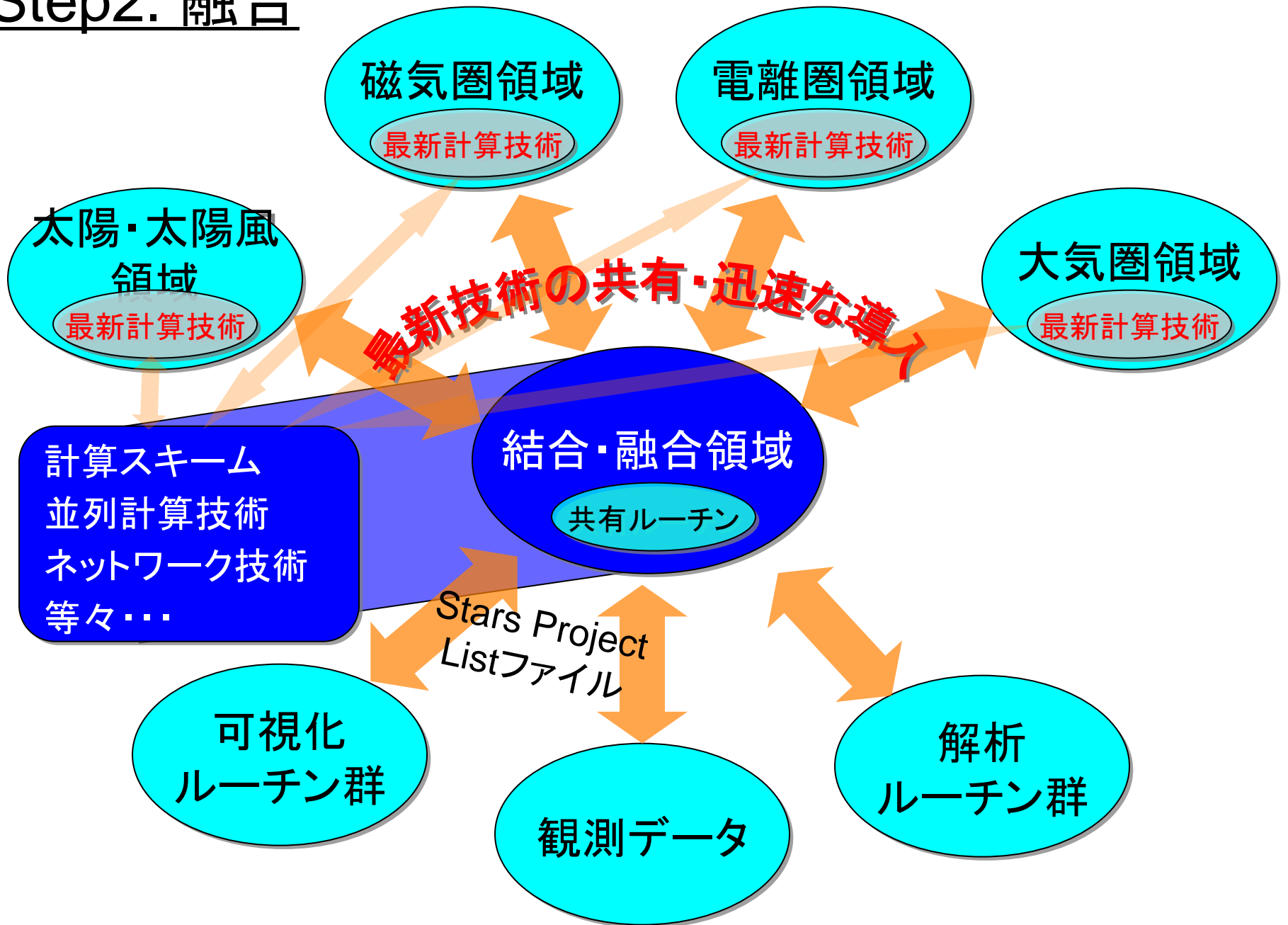
- 準備が整いつつある
 - システムはほぼ完成
- 結合したいプログラム(サンプル)のご提供を歓迎いたします
 - もちろん勝手に公開したりしませんし、中身も可能な限り見ないと思います
- 手順案
 - ライブラリ自動生成(モデル or ルーチン)
 - ライブラリ登録(任意)
 - ⇒ 自動結合 or 融合
- 忌憚の無いご意見をよろしくお願いたします
 - こんな機能をつけるべきだ
 - こんな結合方法にすべきだ
 - こんな設問を設けるべきだ
 - などなど



Step1. 結合



Step2. 融合



- 今後のスケジュール

- 次回全体ミーティング(2008年8月6-8日 @地球シミュレータ)

- 全体ミーティングは2ヶ月に1回、各グループの個別ミーティングは1ヶ月に1~2回ぐらい

- GEMSISミーティング(2008年8月21-23日)

- SGEPSS秋期学会(2008年10月9-12日 @仙台)で第6回ミーティングを開催予定

- A/I

- バーチャルオーロラ(可視化ルーチン)の紹介は次回?

- メーリングリスト